

第5回 千歳市総合計画審議会 議事録

日 時：令和2年10月13日（火）18時30分から20時00分まで

場 所：千歳市中心街コミュニティセンター

出席者：次のとおり（敬称略）

（委員 34名）

曙 嘉輝、阿部 貞枝、石川 勇人、伊東 ミツ子、太田 康裕、岡 昭雄、
街道 美恵、鐘下 富一、兼平 尚子、川瀬 正明、荃津 俊爾、國政 平、
小林 美樹、斉藤 正志、坂本 孝志、佐久間 裕也、佐藤 貞、佐藤 学、
芝 敬雄、立田 京平、中村 敬臣、西本 隆史、沼田 常好、野田 政志、
浜 一穂、藤澤 宏、藤本 誠司、古林 正司、正木 孝治、向田 健太郎、
村上 松夫、山口 満、山本 貴之、蓬田 恒春

（市及び事務局 6名）

島倉企画部長、小尾企画部次長、澤田企画課長、横山企画部主幹、辻企画課主査、
朝倉企画課主事

（アドバイザー 2名）

株式会社日本コンサルタントグループ 山口 和也、中村 桂

欠席者：次のとおり（敬称略）

（委員 1名）

力示 武文

<議事内容>

1 開会

出席人数は33名であり、半数以上の委員の出席があるため、会議が成立していることが宣言された。（1名遅れて参加）

2 特別委員会（市議会）の審議結果について

配布した資料1について事務局から報告。

3 新型コロナウイルス感染症の影響等に伴う基本構想原案の修正について

配布した資料2・3について事務局から説明。

4 実施計画素案（参考資料）について

配布した資料4について事務局及び担当課から説明。

質疑応答については、次のとおり。

(委員)

指標の考え方だが、基本構想を実現化するための指標ということではあると思うが、市が関与しており試算できるものもあれば、促進していく内容もあると思う。国の事業なども指標として使われているが、国に対して要望していくなど、考え方を簡単にお聞きしたい。

(事務局)

指標については、市が単独で実施できる事業もあるが、中には国や北海道などの協力をいただくものもある。持っている施設も市のものだけではなく、国直轄の施設等もあり、国が行う事業に関連するものを指標として設定しているものもある。

例えば、千歳川の整備などについては、市が単独でできない国が行う整備状況を指標としており、市単独ではなく国の協力を得ながら千歳のまちづくりを進めると言う意味も含めて国の指標を引用させて頂いている。市としては国に対し要望していくことで、施策の進捗を図っていくという考えである。

5 答申案について

事前配布資料1について事務局から説明。答申案については了承され、10月21日(水)に審議会を代表し、会長及び副会長から市長へ答申することとなった。

質疑応答については、次のとおり。

(委員)

目指す都市像に係る部分は、この総合計画で非常に大事だと思っており、もう少し充実できないかと今日申し上げようと思っていたところ、分かりやすくなっていた。千歳の将来において非常に大事な部分だと思うので、継続して取り組み、千歳の将来像をもっと大事に育ててほしいと思う。

(事務局)

目指す都市像は市としても肝だと考えている。人口10万人を目指すという都市像を今後10年間の目標として決めていただいたので、これからの10年間で進めていきたいと考えている。

6 その他

(1) 各委員から挨拶

委員1人ひとりから、挨拶があった。

(2) 企画部長から挨拶

委員の皆さま方、本当に長い間ご審議いただき、誠に感謝申し上げます。6月25日に福祉センター402で第1回目の会議を行い、市長から委嘱状を交付させていただいた。まだ初夏の時期だったが、もうすっかり秋になってしまった。本当に長い間、全体会議及び専門部会において審議いただき、誠に感謝申し上げます。

千歳市には色々な会議があるが、これだけの皆さんが一堂に会するという事は、こ

の総合計画審議会だけであり、今日が最後というのが名残惜しいが、皆様に参加していただき、お言葉をいただいたことで、今後 10 年間また皆様と一緒にまちづくりができると強く感じた。市の職員、事務局の職員にも労いの言葉をいただき、感謝申し上げる。自分の部下だが、皆さんにいろんな資料をお見せしながら、一緒になって審議をして、議論をして、できるだけ皆さんの意見を基本構想に反映したいという思いで頑張ってきたと思う。

もう少し先だが、基本構想が年内に完成できる予定となっている。審議会の皆様の想い、精神を、今度は我々がしっかりと受け継いで、まちづくりに反映していきたいと思う。会長が言われたとおり、応援団として見守っていただきたいし、一緒になって 10 年間のまちづくりを行っていききたいと強く感じている。会長と副会長は、今後、市長への答申という一仕事あるが、よろしくをお願いしたい。

(3) 事務局から連絡

皆様の審議会委員としての任期は、答申までとなっているため、10 月 21 日（水）の答申を終えた時点で任期満了となる。

なお、基本構想については、12 月の市議会において正式に内容が決定され、計画書として印刷するのは来年 3 月頃という予定で考えている。

完成した計画書は、委員の皆様へ送付させていただくので、よろしくをお願いしたい。

6 月から 5 か月間に渡り、熱心にご審議いただき感謝申し上げます。

7 開会

全ての審議を終了し、閉会となった。